

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年12月28日

【事業年度】 第106期(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

【会社名】 株式会社静岡銀行

【英訳名】 THE SHIZUOKA BANK, LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役頭取 中西勝則

【本店の所在の場所】 静岡市葵区呉服町1丁目10番地

【電話番号】 (代表)054(261局)3131番

【事務連絡者氏名】 執行役員経営企画部長 清川公一

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内1丁目6番5号
株式会社静岡銀行 経営企画部

【電話番号】 (代表)03(3213局)0225番

【事務連絡者氏名】 東京事務所長 澤井康人

【縦覧に供する場所】 株式会社静岡銀行 東京営業部
(東京都千代田区丸の内1丁目6番5号)
株式会社静岡銀行 名古屋支店
(名古屋市中区錦2丁目16番18号)
株式会社静岡銀行 大阪支店
(大阪市中央区西心斎橋2丁目1番3号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

(注) 名古屋支店及び大阪支店は、金融商品取引法の規定による縦覧に供する場所ではありませんが、投資者の便宜のため縦覧に供する場所としております。

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年6月25日に提出いたしました第106期（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

- (1) 当連結会計年度の前4連結会計年度及び当連結会計年度に係る次に掲げる主要な経営指標等の推移
- (2) 当行の当事業年度の前4事業年度及び当事業年度に係る主要な経営指標等の推移

第2 【事業の状況】

1 【業績等の概要】

(自己資本比率の状況)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

- (1) 当連結会計年度の前4連結会計年度及び当連結会計年度に係る次に掲げる主要な経営指標等の推移
(訂正前)

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		(自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日)	(自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日)	(自平成21年 4月1日 至平成22年 3月31日)	(自平成22年 4月1日 至平成23年 3月31日)	(自平成23年 4月1日 至平成24年 3月31日)
連結自己資本比率 (国際統一基準)	%	14.70	14.12	15.32	15.30	17.49

(訂正後)

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		(自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日)	(自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日)	(自平成21年 4月1日 至平成22年 3月31日)	(自平成22年 4月1日 至平成23年 3月31日)	(自平成23年 4月1日 至平成24年 3月31日)
連結自己資本比率 (国際統一基準)	%	14.70	14.06	15.32	15.26	17.45

(2) 当行の当事業年度の前4事業年度及び当事業年度に係る主要な経営指標等の推移

(訂正前)

回次		第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
決算年月		平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月
単体自己資本比率 (国際統一基準)	%	14.45	<u>13.91</u>	15.05	<u>14.90</u>	<u>17.01</u>

(訂正後)

回次		第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
決算年月		平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月
単体自己資本比率 (国際統一基準)	%	14.45	<u>13.86</u>	15.05	<u>14.85</u>	<u>16.98</u>

第2 【事業の状況】

1 【業績等の概要】

(自己資本比率の状況)

(参考)

< 略 >

連結自己資本比率(国際統一基準)

(訂正前)

項目		平成23年3月31日	平成24年3月31日
		金額(百万円)	金額(百万円)
補完的項目 (Tier 2)	一般貸倒引当金	<u>1,459</u>	<u>1,544</u>
	適格引当金が期待損失額を上回る額	<u>3,085</u>	<u>4,558</u>
	計	<u>50,678</u>	<u>63,279</u>
	うち自己資本への算入額 (B)	<u>50,678</u>	<u>63,279</u>
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	<u>686,073</u>	<u>719,899</u>
リスク・アセット等	資産(オン・バランス)項目	<u>3,972,924</u>	<u>3,639,663</u>
	信用リスク・アセットの額 (F)	<u>4,162,801</u>	<u>3,800,383</u>
	計((F) + (G) + (I) + (K) + (L)) (M)	<u>4,482,889</u>	<u>4,114,781</u>
連結自己資本比率(国際統一基準) = E / M × 100 (%)		<u>15.30</u>	<u>17.49</u>
(参考) Tier 1 比率 = A / M × 100 (%)		<u>14.40</u>	<u>16.06</u>

(訂正後)

項目		平成23年3月31日	平成24年3月31日
		金額(百万円)	金額(百万円)
補完的項目 (Tier 2)	一般貸倒引当金	<u>1,455</u>	<u>1,540</u>
	適格引当金が期待損失額を上回る額	<u>3,027</u>	<u>4,525</u>
	計	<u>50,616</u>	<u>63,241</u>
	うち自己資本への算入額 (B)	<u>50,616</u>	<u>63,241</u>
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	<u>686,012</u>	<u>719,862</u>
リスク・アセット等	資産(オン・バランス)項目	<u>3,985,050</u>	<u>3,648,156</u>
	信用リスク・アセットの額 (F)	<u>4,174,927</u>	<u>3,808,877</u>
	計((F) + (G) + (I) + (K) + (L)) (M)	<u>4,495,015</u>	<u>4,123,274</u>
連結自己資本比率(国際統一基準) = E / M × 100 (%)		<u>15.26</u>	<u>17.45</u>
(参考) Tier 1 比率 = A / M × 100 (%)		<u>14.36</u>	<u>16.03</u>

単体自己資本比率(国際統一基準)

(訂正前)

項目		平成23年3月31日	平成24年3月31日
		金額(百万円)	金額(百万円)
補完的項目 (Tier 2)	一般貸倒引当金	557	653
	適格引当金が期待損失額を上回る額	1,703	3,519
	計	48,288	61,164
	うち自己資本への算入額 (B)	48,288	61,164
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	660,983	690,003
リスク・アセット等	資産(オン・バランス)項目	3,941,277	3,596,096
	信用リスク・アセットの額 (F)	4,141,966	3,769,211
	計((F) + (G) + (I) + (K) + (L)) (M)	4,435,895	4,054,906
単体自己資本比率(国際統一基準) = E / M × 100(%)		14.90	17.01
(参考) Tier 1 比率 = A / M × 100(%)		13.95	15.54

(訂正後)

項目		平成23年3月31日	平成24年3月31日
		金額(百万円)	金額(百万円)
補完的項目 (Tier 2)	一般貸倒引当金	556	652
	適格引当金が期待損失額を上回る額	1,643	3,483
	計	48,227	61,127
	うち自己資本への算入額 (B)	48,227	61,127
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	660,922	689,966
リスク・アセット等	資産(オン・バランス)項目	3,953,403	3,604,589
	信用リスク・アセットの額 (F)	4,154,092	3,777,704
	計((F) + (G) + (I) + (K) + (L)) (M)	4,448,020	4,063,399
単体自己資本比率(国際統一基準) = E / M × 100(%)		14.85	16.98
(参考) Tier 1 比率 = A / M × 100(%)		13.91	15.51